

第 3 章

基本計画

基本計画の作成にあたって

日野市は市民活動が盛んな地域だといわれています。

市民の皆さんの自主的・主体的な各種生涯学習活動の案内や会員募集などを市民の皆さんへお知らせする「広報ひの・みんなのメモ帳」のページには掲載希望が大変多く、掲載の順番待ちの状況は、市民の活発な活動が数多く行われていることの証しといえます。

また、市内の団体の活動状況に目を移すと、NPO法人は60団体以上あり、それぞれの分野で活発な活動が行われ、市民活動の中間支援組織が平成27年度にNPO化される予定です。

行政発信の学びや活動の機会についても教育委員会はもとより、市役所全体において健康・福祉・環境・防災・農業・食育・男女平等・レクリエーションなど多岐にわたり数多く開催されています。

一方、市内にある高校や大学では公開講座や生涯学習講座を実施し市民に開放しています。さらには社会教育・生涯学習活動に40年以上の歴史を持つ公益財団法人があり、幼児から高齢者まで幅広い市民への先進的な活動を行っています。

このような状況を踏まえ、当市では基本計画の策定に当たり、市民が生涯にわたって学び続ける機会を得るための生涯学習社会づくりで最も必要なことは、市内に内包されるこれらの質の高い市民活動、市民の学習意欲、そして数多く存在する学びと活動の場を有機的につなげ、結びつける仕組みづくりと仕掛けであると考えました。

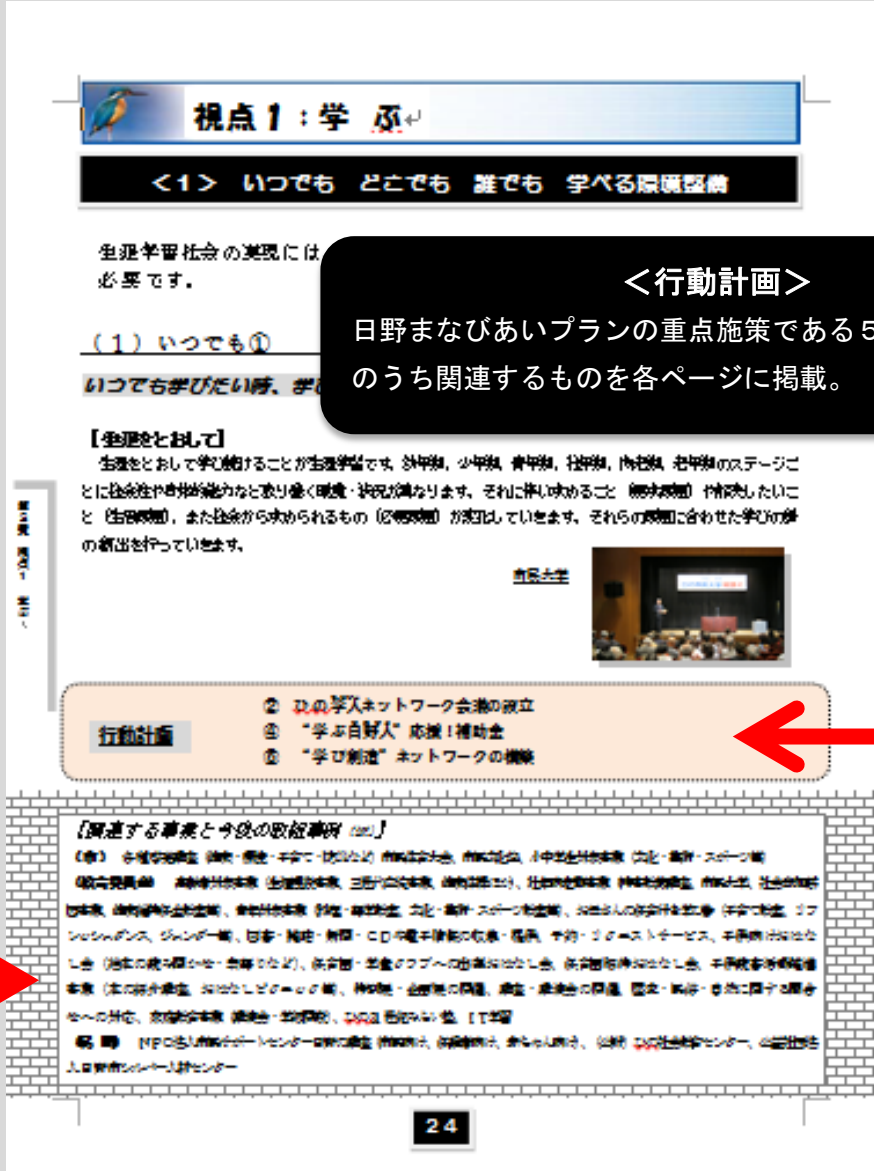
基本理念を『このまちに生きる だからこのまちで “学び 学びあう”』とし、さらに「学ぶ」「つながる」「行動する」の3つの視点から整理し施策の体系を策定しました。

その重点施策として、5つの『実行計画』を提案（P43～P48参照）し、各施策に該当する取り組みを各ページで取り上げています。



アートフェスティバル

【基本計画の見方】



＜行動計画＞
 日野まなびあいプランの重点施策である5つの『行動計画』のうち関連するものを各ページに掲載。

＜関連する事業と今後の取組事例（※）＞
「関連する事業」
 日野まなびあいプランの主旨と合致し、既に実施されているもの。
「今後の取り組み事例（※）」
 今後、取り組みを検討するもの。
 「関連する事業」と区別するため、名称の後ろに（※）を記載。